

い る は 新 聞

2013年(平成25年)4月発行
第23号 (V*)
発行元 福生市立中央図書館
福生市熊川850-1
TEL 042(553)3111
<http://www.lib.fussa.tokyo.jp>



“お出かけ日和”は要注意

大学生になった
廣介くん

へえ

今日はどうか
お出かけ日和
みたいですね

出かけるの？

いい天気だから
ちよつとね

ほんに
いい天気だね

13:00

まだまた夕方夜は
ひえるみたいです

17:00

オ ス ズ ッ 本 コ ナ ー

紹介されている本は、すべて市内の図書館で所蔵しています。ぜひ借りてみてくださいね！



解錠師
ステイプ・ハミルトン／著
越前敏弥／訳
ハヤカワ・ミステリ文庫(二〇一二年)

このミステリーがすごい！
二〇一三年版海外編で第一位を受賞して有名になったミステリーです。絵と解錠(金庫破り)の才能を持つ喋れない少年マイクが、独自の形で自分の生涯や関わった事件について話す内容となっています。
ただ生涯を古い順に語るのではなく、思い出話をするように、時に時間を前後させて出会った出来事一つ一つについて書かれているので読みやすいです。また筆者が前書きで「鍵開けの手引書ではない」と言い切れなくなりました」と言うほど解錠技術について詳細に書かれており、機械仕掛けが好きなお子諸君はタイトルで選んでも損のない一冊です。



アリス・ワンダラーランド
ロンドンに住むアリス・キングスレーは、幼い頃からずっと同じ夢を見ていた。そして一三年後、アリスは一九歳に。ある日、パーティに招待され、行ってみるとアスコット夫妻とその息子・ヘイミッシュが待っていた。実は今日、ヘイミッシュがアリスにプロポーズをする日だったのだ。そしてヘイミッシュが求愛したその時、ベストを着たウサギがあらわれて…。続きは、本を借りてみてください。



少年名探偵 虹北恭助の冒険
はやみねかおる／著
講談社青い鳥文庫(二〇一二年)

虹北商店街で起こる不思議な謎。その謎に挑む二人の小学五年生、野村響子と名探偵・虹北恭助のお話です。

恭助は小学校に通わず、虹北商店街の古本屋「虹北堂」の店番をしながらたくさんのお客さんで起った不思議な出来事を聞いただけで解決でき、それは周りからみたらまるで魔法を使ったようにしか思えず「魔術師」と呼ばれたりもする。日常のちよつとした謎をあつさり解き明かす恭助はとっても魅力的です。幼馴染の響子ちゃんとの距離感にも注目です！



私はフリー
沖繩怪談短編集
恒川光太郎／著
メディアファクトリー(二〇一二年)

恒川光太郎はデビュー作『夜市』が直木賞候補になるなど、大注目の作家。一貫して日常と非常の間の空間を描き続け、その独特の世界へと読者を連れ去る筆致は見事と言わなければならない。そんな現代の怪談作家が最新作に選んだ舞台は沖縄。その地域では何十年かに一度「私はフリー」と名乗る女の子が生まれた。表題作はもの悲しさが心を捉えて離さない転生譚。



交番の夜
名取佐和子／著
リンドバブリッシュ(二〇一二年)

毎回この交番には、人生に迷った人々が訪れるという不思議な交番。ここにいるリョウヒロは、そんな悩みを抱えた人々の悩みを解決します。読み終わった後は、心がスッキリして、そして、落ち着かせてくれる本です。
絶対に、この本を読んで、最後に、リョウヒロみたいな警察官がいたらな…と思うはず。名取さんが手がけている、『99のなみだ』(⑨残念ながら図書館には所蔵ありません。リクエスしてね)という本もオススメです！ぜひ、『交番の夜』と一緒に読んでみてください。



ファミリ・レストラン
東山彰良／著
実業之日本社(二〇一二年)



西遊記(一〇迷の巻)
呉承恩／原著
齊藤洋／文 広瀬弦／絵
理論社(二〇一二年)

大ヒットコミック『ドラゴンボール』の元になったのは知っている。中国の有名なお話なんですよ？猿が活躍するんだよね。でもそれ以上のことは知らない。中国で一六世紀に成立したとされる世界でもっとも著名な名作冒険小説『西遊記』。正直、大人向けの文庫で読むのは難しくて大変です。でも齊藤洋の翻案児童文学なら面白くてどんどん読めます。三蔵法師のお供、孫悟空・猪八戒・沙悟浄の遙か天竺(インド)への旅を一緒に体験してみませんか。(⑨図書館では、一(天の巻)から所蔵しています)



せきれい荘のタマル
越谷オサム／著
小学館(二〇一二年)

大学進学のため一人暮らしを始めた僕の隣の部屋の住人は、同じサークルに所属する田丸先輩。よく言えば「面倒見が良い」、悪く言えば「面倒見が悪いお節介り」なんです。例えば、「今日のから揚げは床に落としたの使っているから注文しない方がいいですよ」とそりゃあ正しいけれどバイト先から嫌われるよ！でも、憎めない。後半は急展開のストーリーに引き込まれます。この春大学に進学する方はぜひ。



くちびるに歌を
中田永一／著
小学館(二〇一二年)

五島列島という場所の中学校の合唱部の物語。合唱部の顧問の松山先生が出産と育児のため、休職する。代わりに綺麗な柏木先生がくる。その柏木先生目当てで、合唱部に入る男子が増えていく。真面目に歌う女子と不真面目な男子が少しずつ衝突し始めしてしまう。
最後の場面では、実際に歌声が聴こえてくるようでした。読み終わった時、心が温まるお話です。

わかざり
わかざり図書館より
お知らせ

改良工事のため休館していましたが、
2013年5月1日、
リニューアルオープンいたします。
書架も家具もレイアウトも一新し、明るく生まれ変わりました。
テラス席は、騒ぎすぎなければおしゃべりもOKです。
是非、来てください。お待ちしております。



ニガテラス席！→